

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401073
事業所名	グループホーム「あじさい」

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2)	評価
	町内会に加入しており、様々な行事に入居者と共に参加して顔馴染みの関係ができ、行事への参加は入居者の楽しみとなっている。食材の買出しや日用品、仏花等は歩いて行ける近所のお店を日常的に利用している。散歩の途中に立ち寄り、お裾分けを頂いたりする間柄になっている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3)	評価
	町内会長、老人会会長、薬剤師、民生委員、知見者、家族、入居者等に参加への声をかけている。会議では運営状況や活動予定や報告に留まらず、意見やアイデアを出し話し合っている。外部評価に関する報告でモニター役をお願いする等、サービスの向上に取り組んでいる。(1月開催予定の会議には地域包括支援センター職員の参加が予定されているので来年度確認する)	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4)	評価
	書類提出で担当窓口に出かけたり、市民講座での講師や緊急の受け入れ依頼を受ける事がある。ホームの状況を報告しているが積極的に協力関係を構築したいと、今後は入居者と一緒に窓口へ出かけ相談等をしたいと考えている。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6)	評価
	意見箱を設置しており、誰でもアイデアや意見が出せるようになっている。面会時や電話の機会に家族から意見を出してもらえよう積極的に声をかけている。改善できる事はすぐに対応して運営に反映させている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。